



## 6G-B6 12G-B6, 25G-B6

### 水平偏向増幅用ビーム管

6G-B6 はテレビジョン受像機の水平偏向増幅用として設計された電力増幅用ビーム管であります。

電気的特性は 6BQ6-GTB と全く同等でありますので、6BQ6-GTBの保守用として又新規設計に使用して安定な動作が得られます。

12G-B6 はヒータ・ウォームアップ・タイムが規定されていますから、トランスレス・テレビ受像機に好適です。

カソード 傍熱型	6G-B6	12G-B6	25G-B6
ヒータ電圧	6.3	12.6	25V
ヒータ電流	1.2	0.6	0.3A
ヒータ・ウォームアップ・タイム (平均値)	11		一秒

外形 29-12C

電極間静電容量 (概略値) (外部シールドなし)

グリッドプレート間	0.7pF
入力側	15pF
出力側	8pF

A<sub>1</sub> 級増幅用

## 動作例及び特性

プレート電圧	60	250V
スクリーン電圧	150	150V
グリッド電圧	0	-22.5V
プレート抵抗(約)	—	18kΩ
相互コンダクタンス	—	6000μV
プレート電流	270	65mA
スクリーン電流	30	2.1mA
グリッド電圧 (I <sub>b</sub> =10mAの時(約))	—	-46V
増幅率(3極管接続)*	—	4.3

\*スクリーンをプレートに接続 3極管接続として、E<sub>b</sub>=E<sub>c2</sub>=150V  
E<sub>c1</sub>=-22.5 のときの増幅率である。

## 水平偏向増幅用\*\*

## 最大定格

直流プレート供給電圧	最大	600V
正パルス尖頭プレート電圧	最大	6000V
負パルス尖頭プレート電圧	最大	1250V
スクリーン電圧	最大	200V
直流負グリッド電圧	最大	50V
負パルス尖頭グリッド電圧	最大	300V
プレート損失	最大	11W
スクリーン損失	最大	2.5W
直流カソード電流	最大	112.5mA
尖頭カソード電流	最大	400mA
ヒータ・カソード間電圧**	最大	200V
グリッド回路抵抗	最大	500kΩ
バルブ温度	最大	220°C

\*\*この最大定格は標準走査方式の場合を示すもので、電圧パルスの持続時間は水平走査期間の15%を越えてはならない。即ち、この走査線525本、30枚の標準走査方式では10μsec以下でなければならない。

\*\*\*ヒータ正の場合、直流成分は最大100Vを超えてはならない。